

## 基本理念

### 経営理念

1. 所期奉公（社会貢献）
2. 処事公明（コンプライアンスとオープンな経営）
3. 浮利不追（社会的妥当性の判断）
4. 裾野金融（弱者支援）

### 基本方針

1. 金融システムを通じて地域に円滑な資金供給を行い、金融サービスを通して地域経済の繁栄に寄与する。
2. 金融環境の変化に適応できる内部管理体制を構築し、事業を継続し続け、地域社会の安寧秩序を守る役割を果たす。
3. 役職員の幸せを通して、地域社会の繁栄と幸福に貢献し、堅実、健全な経営を行う。

### クレド（行動指針）

1. 私たちは、地域社会の繁栄と幸福のために、金融業務を通じて何ができるかを常に考え、お客様に喜ばれる金融サービスを実践します。
2. 私たちは、常にお客様に対して感謝の気持ちを持って接し、「ありがとうございます」「おかげさまで」という気持ちを、言葉と行動で示します。
3. 私たちは、互いに助け合い、戒めあい、活気ある明るい職場を作ります。

### 金庫概要 〈平成30年3月31日現在〉

創 立	昭和三十二年七月十六日
本 店	岩手県一関市幸町五番五号
会 員 数	16,852名
出 資 金	7億3千7百万円
預 金 残 高	2,099億円
貸 出 金 残 高	817億円
店 舗 数	15店舗
店 舗 外 ATM	11ヵ所
営 業 区 域	岩手県一関市 奥州市・大船渡市 陸前高田市・胆沢郡 西磐井郡・気仙郡 宮城県気仙沼市（旧本吉町を除く） 栗原市・登米市

### シンボルマークについて



地域の皆様とより良い関係であるために、「母」のイメージをデザイン化しました。中央に一関信金の頭文字であるアルファベットの「i」を配置し安定感を、iより生まれる2つのハートの形は母鳥の翼をモチーフに、やさしさ・包容力・安心感を表現いたしました。色彩は一関信金のテーマカラーであるブルーを基調に、テーマに沿ったカラーが配色されています。



役職員からデザインを公募し、創立70周年記念のシンボルマークを作成しました。当金庫のシンボルマークをイメージし、モチーフとした「母鳥の翼」はハートの形になり、「母」と「子」や「お客様」と「一関信用金庫」が赤い糸でつながっている姿を表現しました。また、70周年の感謝の気持ちを「ありがとう」の言葉で表しました。色彩は一関信用金庫のテーマカラーであるブルーを背景としました。